令和6年度秋学期授業アンケート結果について

【講評】

授業アンケートは令和5年度春学期より、アセスメンターを用いたWeb 回答方式にて実施しております。授業内容や運営について5段階で評価する項目は8項目が設定され、なかでも問8は"授業満足度"を問う設問となっております。また、ディプロマポリシーに基づく学修成果の自己評価を学生に習慣づけさせるため、設問11は授業を通じて修得できた学士力を問うマルチアンサー設問となっています(ただし、学年ごとに選択肢は異なります)。本報告においては授業満足度を示す問8の数値を、科目群ごとに各前年同期との対照し分析していきます。

まず今期の回答率につきましては全科目で 63.67%と前年同期 (63.88%) から 0.2 ポイントの微減となりました。アセスメンターへの移行最当初の令和 5 年度春学期こそ回答率は 70% を超えたものの、その後は 60%台中盤を推移しており、今一度回答率向上に向けた施策が求められている状況にあるといえます。

カテゴリーごとに前年同期からの変動をみますと、8 群中 5 群で回答率が上昇しました。 法学部専門科目群は前年同期より 4 ポイントほど低下したものの引き続き 70%近い高回答率 を維持しています。履修者数が最大現代ビジネス学部専門科目群では 1.5 ポイントの微増で すが 55.13%にとどまっております。

両学部間の回答率の違いについては、演習科目での回答率が法学部 70.1%、現代ビジネス学部 58.9%と大きく乖離している点が一因となっているとも考えられます。演習科目はゼミ生の受講科目全般の回答を促す指導の場としても位置付けられており、当科目の回答率の違いが両学部の専門科目群の回答率の違いにも大きく作用しているものとも考えられます。ですので、現代ビジネス学部においては専門演習でのアンケートの周知にお力を入れていただきたく存じます。

表 1 質問項目(2023~)

- 問1 授業の到達目標(テーマや目的)は毎回明確に示されていましたか。
- 問2 授業は学生の理解度や学修の進捗度を確かめながら進められていましたか(授業中または授業全体を通して)。
- 問3 教員の声や話し方は聞き取りやすかったと思いますか。
- 問4 教員は教えることに熱意・情熱を持って授業に取り組んでいましたか。
- 問5 教員は授業を妨害する私語や途中退室などに適切な処置をとっていましたか。
- 問6 教員は課題や小テストに対するフィードバックや質問に対する回答に努めていたと思いますか。
- 問7 この授業から学修への刺激や触発を受けることが多かったと思いますか。
- 問8 この授業を受けて満足しましたか。
- 問9 あなたはこの授業1回に対して、予習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか。
- 問10 教員は授業開始時間を守っていましたか。/教員は授業開始時間までに授業資料や課題を準備していましたか。
- 問11 この授業で身に付いたと思う学士力があれば選んでください。(複数回答可)
- 問12 この授業について、良かったと思うことがあれば教えてください。教員にとって大変参考になります。なお、誹謗 中傷等は記入しないでください。
- 問13 この授業について、改善すべきと思うことがあれば記入してください。これも教員にとって大変参考になります。 なお、誹謗中傷等は記入しないでください。

表 2 令和 6年春学期と秋学期の回答率比較

科目群	春学期	春学期	春学期	春学期	秋学期	秋学期	秋学期	秋学期	春→秋 変化ポイ
17 17 17	科目数	履修者数	回答者数	回答率	科目数	履修者数	回答者数	回答率	変化がイント
教養	55	4, 233	2,778	67.9%	52	4, 337	2,874	69.4%	1.5
英語(必修)	43	1,055	763	76. 2%	44	964	683	70.2%	-6.0
外国語	24	783	505	64. 7%	19	598	408	69. 7%	5.0
留学生	3	49	23	55.3%	2	35	18	46. 5%	-8.8
法学部 専門	38	2, 456	1,925	80.6%	36	2,614	1,860	69.6%	-11.1
現代ビジネス 学部専門	66	5, 566	3, 177	57.8%	80	6, 221	3, 540	55. 1%	-2.6
演習	83	1, 243	887	69.1%	154	2, 198	1, 418	61.3%	-7.8
資格	19	204	158	73.2%	28	216	163	74.0%	0.8
実習	2	47	15	21.4%	19	446	261	53.5%	32. 1
全科目	333	15, 636	10, 231	65.4%	434	17, 629	11, 225	63. 7%	-1.8

前学期(2024年度春学期)とは開講科目が大きく異なるため一概に比較できませんが、全科目でみると 1.8 ポイントの微減となっております。科目群ごとの変動幅は 32 ポイント上昇の実習科目群から、マイナス 11 ポイントの法学部専門科目群まで差異が大きくなっています。実習科目群は前年同期と比べても約5 ポイントと堅実に回答率を伸ばしております。

表3 アンケート実施科目全体の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 434 科目	17,629	11,225	63.67	4.35	4.30	4.35	4.38	4.32	4.33	4.26	4.33
2023 秋 451 科目	18,839	12,034	63.88	4.36	4.31	4.39	4.41	4.35	4.35	4.29	4.35

設問ごとの数値は $Q1 \sim Q8$ 全てにおいて前年同期から 0.05 ポイント以内の微減となっており、ほぼ横ばいといえます。

表 4 共通教育科目の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 52 科目	4,337	2,874	69.39	4.45 (4.35)	4.37 (4.30)	4.45 (4.35)	4.47 (4.38)	4.43 (4.32)	4.43 (4.33)	4.33 (4.26)	4.41 (4.33)
2023 秋 53 科目	4,559	3,027	67.71	4.35 (4.36)	4.27 (4.31)	4.37 (4.39)	4.35 (4.41)	4.28 (4.35)	4.30 (4.35)	4.23 (4.29)	4.29 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

共通教育科目群の回答率は前年同期より 1.5 ポイント上昇し 70%近くになりました。各指標ともに前年同期より 0.1 ポイントほど上昇し、全科目平均を上回っております。

表 5 外国語科目 (英語必修科目) の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 44 科目	964	683	70.24	4.31 (4.35)	4.32 (4.30)	4.36 (4.35)	4.43 (4.38)	4.37 (4.32)	4.36 (4.33)	4.28 (4.26)	4.40 (4.33)
2023 秋 45 科目	1,241	829	67.58	4.29 (4.36)	4.32 (4.31)	4.34 (4.39)	4.39 (4.41)	4.34 (4.35)	4.30 (4.35)	4.20 (4.29)	4.27 (4.35)

※ () 内はアンケート全体の数値

外国語科目(英語必修科目)においては回答率が70%を超え、各指標の数値はいずれも前年同期よりわずかに高くなっております。

表 6 外国語科目(選択科目)の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 19 科目	598	408	69.73	4.55 (4.35)	4.51 (4.30)	4.54 (4.35)	4.60 (4.38)	4.50 (4.32)	4.52 (4.33)	4.43 (4.26)	4.54 (4.33)
2023 秋 19 科目	534	358	67.62	4.41 (4.36)	4.38 (4.31)	4.46 (4.39)	4.49 (4.41)	4.38 (4.35)	4.46 (4.35)	4.33 (4.29)	4.41 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

外国語科目(選択科目)ではQ7以外の指標は4.5を超える非常に高い数値となっております。

表 7 留学生科目の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 2 科目	35	18	46.53	3.43 (4.35)	3.50 (4.30)	3.50 (4.35)	3.50 (4.38)	3.50 (4.32)	3.53 (4.33)	3.43 (4.26)	3.50 (4.33)
2023 秋 3 科目	53	32	55.56	4.79 (4.36)	4.98 (4.31)	5.00 (4.39)	4.98 (4.41)	4.97 (4.35)	4.98 (4.35)	4.98 (4.29)	4.98 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

留学生科目は開講講義数、履修者数が少ないものの、前年同期より回答率、各項目の数値とも に大幅に低下している点が気になります。

表 8 法学部専門科目の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 36 科目	2,614	1,860	69.57	4.45 (4.35)	4.28 (4.30)	4.38 (4.35)	4.43 (4.38)	4.39 (4.32)	4.37 (4.33)	4.25 (4.26)	4.32 (4.33)
2023 秋 35 科目	2,883	2,169	73.59	4.30 (4.36)	4.11 (4.31)	4.25 (4.39)	4.30 (4.41)	4.24 (4.35)	4.23 (4.35)	4.07 (4.29)	4.13 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

法学部専門科目は、回収率では前年同期より 4 ポイントほど低下しているものの以前 70%近傍を維持し高い値となっています。いずれの指標も 0.1~0.2 ポイントの上昇がみられます。

表 9 現代ビジネス学部専門科目の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 80 科目	6,221	3,540	55.13	4.39 (4.35)	4.29 (4.30)	4.34 (4.35)	4.38 (4.38)	4.34 (4.32)	4.35 (4.33)	4.25 (4.26)	4.31 (4.33)
2023 秋 84 科目	6,441	3,592	53.76	4.24 (4.36)	4.18 (4.31)	4.25 (4.39)	4.28 (4.41)	4.19 (4.35)	4.20 (4.35)	4.15 (4.29)	4.20 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

現代ビジネス学部の専門科目では回答率は微増となりましたが依然 50%台中盤にとどまっております。全指標前年同期より 0.1 ポイント程度上昇しています。

表 10 資格科目 (スポーツ指導員科目・教職課程・図書館学課程) の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 28 科目	216	163	73.97	4.66 (4.35)	4.57 (4.30)	4.60 (4.35)	4.69 (4.38)	4.61 (4.32)	4.57 (4.33)	4.62 (4.26)	4.65 (4.33)
2023 秋 33 科目	290	207	70.00	4.44 (4.36)	4.30 (4.31)	4.40 (4.39)	4.46 (4.41)	4.46 (4.35)	4.41 (4.35)	4.38 (4.29)	4.50 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

資格科目では、回答率は約74%に続伸し、指標すべてが4.5以上、満足度を示すQ8は4.65と極めて高い数値となっております。

表 11 実習科目の平均

	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 19 科目	446	261	53.53	4.49 (4.35)	4.40 (4.30)	4.46 (4.35)	4.44 (4.38)	4.37 (4.32)	4.40 (4.33)	4.35 (4.26)	4.37 (4.33)
2023 秋 19 科目	459	238	48.79	4.15 (4.36)	4.02 (4.31)	4.08 (4.39)	4.10 (4.41)	4.04 (4.35)	3.96 (4.35)	4.01 (4.29)	4.06 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

実習科目は通年実施が多く、春学期(3 科目)に比べ秋学期の対象科目数が多くなっております。回答率は春学期から大幅に上昇し、前年同期と比較しても約5ポイント上昇がみられます。 各指標の数値も概ね0.4ポイント程度の大幅な上昇がみられます。実習の実施時期とアンケート期間の乖離なども考慮しますと、担当の先生方によるご尽力がうかがえます。

表 12 演習科目の平均

	· - · · ·	· ·									
	履修 者数	回答 者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8
2024 秋 154 科目	2,198	1,418	61.33	4.44 (4.35)	4.45 (4.30)	4.49 (4.35)	4.46 (4.38)	4.42 (4.32)	4.44 (4.33)	4.41 (4.26)	4.48 (4.33)
2023 秋 160 科目	2,379	1,582	63.12	4.26 (4.36)	4.27 (4.31)	4.33 (4.39)	4.33 (4.41)	4.28 (4.35)	4.27 (4.35)	4.22 (4.29)	4.30 (4.35)

※()内はアンケート全体の数値

演習科目の回答率は前年同期から若干下落いたしましたが、依然としてクラスごとの差異も大きくなっております。各設問の数値は前年同期と比べ 0.2 ポイントほど上昇しています。

表 13 学修時間及び学修行動について

	全くして いない	30 分 程度	1 時間 程度	2時間 程度	3 時間 以上	平均 (分)	学修したと回 答した学生の 平均(分)
2017 春	56.9 %	24.8 %	10.7 %	3.9 %	3.7 %	25.22分	58.47分
2017 秋	55.6 %	24.6 %	11.5 %	4.2 %	4.1 %	26.61分	59.99分
2018 春	48.8 %	28.7 %	12.5 %	4.3 %	5.6 %	31.45分	61.47分
2018 秋	53.4 %	25.8 %	12.3 %	4.2 %	4.4 %	27.98分	59.99分
2019 春	52.4 %	28.2 %	11.7 %	3.9 %	3.7 %	26.88分	56.54分
2019 秋	56.2 %	26.0 %	11.4 %	3.5 %	2.9 %	24.04分	54.94分
2020 春	26.1 %	38.8 %	25.5 %	6.8 %	2.8 %	40.15分	54.33分
2020 秋	26.6 %	40.8 %	23.5 %	5.9 %	3.1 %	39.02分	53.20分
2021 春	29.5 %	41.5 %	22.5 %	4.4 %	2.1 %	35.02分	49.68分
2021 秋	30.2 %	38.8 %	23.8 %	5.1 %	2.1 %	35.85分	51.35分
2022 春	29.5 %	41.5 %	22.5 %	4.4 %	2.1 %	35.02分	49.68分
2022 秋	39.5 %	38.2 %	16.5 %	3.6 %	2.1 %	29.57 分	48.88分
2023 春	45.1 %	39.9 %	12.8 %	1.5 %	0.6 %	22.92分	41.78分
2023 秋	45.3 %	39.0 %	12.7 %	1.7 %	1.1 %	23.48分	42.96分
2024 春	48.1 %	39.2 %	10.4 %	1.3 %	1.0 %	21.34分	41.16分
2024 秋	49.2 %	36.8 %	11.5 %	1.5 %	1.0 %	21.55分	42.44分

※問9. あなたはこの授業1回に対して、予習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか (全体に対する回答者の割合)。

「平均学修時間」、「学習したと回答した学生の平均時間」ともに 2010 年代中盤以降最低を記録した 2024 年春学期(前期)からは幾分か持ち直したとはいえ、平均学修時間においてはわずか 21 秒の増加にとどまっています。学修したと回答した学生の平均時間も 42 分台に回復していますが過去 3 番目の低さになります。「全くしていない」との回答比率は対面講義の比率上昇に合わせて次第に上昇し、2024 年秋学期においては 50%直前にまで至りました。昨今の AI 技術の飛躍的向上に伴い、自ら思考する、そしてそれを言語化するということをこれらに委ね回避しようとする傾向も顕著に増大しております。各先生方におかれましては、事前・事後学習の具体的な内容を各授業時に具体的にお示しいただいたり(定期試験の試験勉強やレポート作成時間も該当するなど)、課外の取り組みを形成的評価として盛り込むような新たな方策を講じていただいたりするなど、学生の学習時間を延ばすための取り組みにつきまして、今後とも継続的なご尽力を賜りたく存じます。

※「授業で身に付いたと思う学士力」につきましては、「シラバス」、「カリキュラム・ポリシー」の双方の記載と、項目数や名称において相違があるため、今回の分析からは省略させていただきました。令和7年度よりシラバス、カリキュラムポリシー(令和6年改訂版)と表記を統一し、学士力項目と科目群のクロス集計分析を行います。

以上